

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

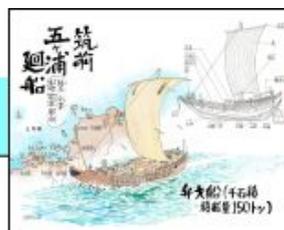
事業報告及び附属明細書

令和1年度

亀井南冥と亀井学



筑前五ヶ浦廻船



1 事業報告

令和1年度の事業実施結果について、当初計画に基づき以下のとおり報告致します。

1) 展示

- [計画] 晩年蟄居の藩命を受けた亀井南冥は、いかなる日々を過ごしたのか。実はこの日々こそ南冥の真骨頂を伺うことが出来る。即ち、南冥生涯の論語研究の集大成である『論語語由』の執筆と出版である。当関係資料を展示する。
- [結果] 亀井南冥著の「論語語由」とともに、その解説書である長男・昭陽著の「語由述志」の展示を行った。

2) 企画

- (1) [計画] 別館1Fにおいて、戦前戦後を通じて博多湾福岡漁港を基地として隆盛を誇った「以西(いせい)底曳網(そこびきあみ)漁業船団」(東経129度以西の東シナ海、黄海を漁場とした船団)の活躍と衰退の模様を紹介する写真展を開催する。(8月～12月)
- 福岡が生んだ江戸時代の2大儒学者(貝原益軒・亀井南冥)の所縁の地を訪ね、二人の影響を受けた東学問所修猷館と西学問所甘棠館を通じて、夫々の人物像を聴くウォークと講話の会を開催する。(9月)
- [結果] 9月～3月の期間において、徳島県立博物館の協力を得て「以西(いせい)底曳網(そこびきあみ)漁業船団」(東経129度以西の東シナ海、黄海を漁場とした船団)の活躍と衰退の模様を紹介する写真展を実施した。
- 講話の会については、暑さ対策を考慮し、11月9日に日程を変更して実施した。募集3名のところ42名の参加者があり、ガイドやスタッフを含めて総勢51名でウォークを実施し、川村敬一先生の講話を拝聴した。

3) 広報

- (1) [計画] 広報誌「のこ博物館だより」を年1回発行する(約3,000部)。
[結果] 3月に第84号(A4版、10頁)を3,500部発行し、個人・法人寄附者、自治体、能古島住民全世帯、市民向け広報センター、各メディア、公民館、美術館、博物館、その他記事関係者などに配布した。
また、開館30周年を記念して、記念誌「創館30周年記念誌・博多湾物語」を8月に3,500部発行した。
- (2) [計画] 年間3回、各1000枚を目処にチラシを作成し、姪浜渡船場、能古島観光案内所、アイランドパーク等に備置する。
[結果] 計画どおり、広報チラシを印刷・発行し、姪浜渡船場、能古渡船場観光案内所、アイランドパークに配布・備置した。
内容は、博物館の概要案内、期間限定展示案内、通し開館や年末・冬季休館と開館日の案内等。
- (3) [計画] ホームページの更新・改善を図り、Web上の広報活動の充実を図る。また、SNSを通じた広報についても実施を検討する。
[結果] ホームページを通じて企画展示内容等をタイムリーに伝えるなど、ホームページのメンテナンスを実施した。SNSを通じた広報については本年度は実施できなかった。
- (4) [計画] 能古島内各施設、姪浜及び能古島渡船場内とその周辺および能古博物館広報掲示板にポスターを掲示して休館日等を周知し、博物館来館者の利便性を図る。
[結果] 能古島内各施設、姪浜及び能古島渡船場内とその周辺および能古博物館広報掲示板にポスターを掲示して休館日や展示内容等を周知するように取り計らった。
- (5) [計画] アイランドパーク、観光案内所、他各施設の協力を発展させるために、日常の交流促進とともに館への見学会などを進める。また、渡船場から博物館への案内看板を整備する。
[結果] 島内各施設の担当者と情報交換を行うなどして、人的関係の強化および連携充実を図った。

4) 経営基盤の充実

[計画] 公益財団法人にふさわしい展示内容、経営基盤の充実に向けて、入館料、寄附金等の収入財源の確保を重点課題として活動する。

[結果] 令和1年度の入館者数は1,242人となり、この10年間で最小値であった。

夏場の4ヶ月(6~9月)の猛暑や、連続した台風の影響が大きいものと判断している。

また、令和2年に入ってから新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、2月29日から3月20日までは休館にしたことも影響している。

引き続き、博物館の認知度向上に向けて、展示内容や広報の充実、多言語対応への注力などがより一層進めていきたい。

損益概況は、寄附金収益の減少により、経常収支が11,104千円の赤字決算となった。

経常収支に減価償却費5,760千円を加算した資金収支は△5,343千円であり、寄附金増加のための取組を強化する必要がある。

2 会議開催状況

1) 評議員会

開催日 : 平成31年5月27日

内 容 : 平成30年度 計算書類及び付属明細 (承認事項)
平成30年度 財産目録 (承認事項)
平成30年度 事業報告及び付属明細 (報告事項)
理事改選 (久保田晋平氏の選任)

開催日 : 令和2年3月20日

内 容 : 令和2年度 事業計画書及び収支予算書 (承認事項)
令和2年度 資金調達及び設備投資の見込み (承認事項)

2) 理事会

開催日 : 平成31年5月12日

内 容 : 平成30年度 事業報告及び付属明細 (承認事項)
平成30年度 計算書類及び付属明細 (承認事項)
平成30年度 財産目録 (承認事項)
平成30年度 監査報告 (報告事項)
評議員会招集 (承認事項)
理事長、常務理事による職務執行状況報告 (報告事項)

開催日 : 令和2年3月10日

内 容 : 令和2年度 事業計画書及び収支予算書 (承認事項)
令和2年度 資金調達及び設備投資の見込み (承認事項)
評議員会招集 (承認事項)
理事長、常務理事による職務執行状況報告 (報告事項)

3 役員等の状況

令和2年3月31日現在

役名	氏名	担当職務
理事	原寛	理事長
理事	西牟田耕治	常務理事
理事	黒田康介	理事
理事	久保田晋平	理事
監事	牧健太郎	監事
評議員	原祐一	評議員
評議員	塚本昭二	評議員
評議員	有吉通泰	評議員
評議員	江頭啓介	評議員

事業報告の附属明細書

事業報告書に記載の他、該当無し。